

農学院 アセスメント・ポリシー

平成30年12月4日

(目的)

- (1) 農学院では「北海道大学アセスメント・ポリシー」に基づき、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）で示された教育目標への到達度を高めるために教学アセスメントを実施する。

(実施体制)

- (2) 農学院の教学アセスメント実施責任者は、学院長とする。
- (3) 農学院の教学アセスメントは、農学院教務委員会において実施する。

(実施及び分析)

- (4) 農学院の教学アセスメントは、別に定めるアセスメント・チェックリストにより実施する。
- (5) 評価結果を参考とした教育改革の内容は、積極的に公表する。
- (6) 教学データの取り扱いについては、本学の関係規程等を遵守し、個人情報等の保護につとめる。

農学院 農学専攻 アセスメント・チェックリスト

農学院農学専攻(修士課程)の学位授与水準(DP)

DP1: 人類の生存基盤に関する現状と課題はもちろん、解決の方向についても幅広い視点から議論できる能力を修得している。
DP2: 各専門分野における高度な先端専門科学の知識、その深い理解及び技能を修得している。
DP3: 独創的な研究や高度な専門的職業の遂行力に関する資質と能力を修得している。
DP4: 国内外で通用する和英コミュニケーションに関する資質と能力を修得している。

農学院農学専攻(博士後期課程)の学位授与水準(DP)

DP1: 先端的分野の開拓へ向けた広く高度な知識と技能を修得している。
DP2: 自立した独創的な研究や高度な専門的職業の優れた遂行力を修得している。
DP3: 企画や連携に必要な高度な和英コミュニケーション能力を修得している。
DP4: 先導的成果の発信、専門的職業への活用等で必要となる高度なリーダーシップ力を修得している。

番号	名称	実施時期	周期	対象	内容、質問項目等	手法	評価者	結果の活用方法	実施者
1	授業アンケート	5月, 7月, 10月, 1月	毎年	(修士)1~2年生	・授業の満足度 ・授業の理解度 ・学修状況	質問紙	学生	結果を学内に公表し、教員に教育方法改善の指針を与える。	農学院
2	成績評価	4月, 10月	毎年	(修士)1~2年生	・成績の点検	履修指導時に点検する	指導教員	成績をもとに履修指導を行う。	農学院 農学専攻
3	大学院生調査	随時	1年に1回	(修士)1~2年生 (博士)1~3年生	・学修状況 ・コンピテンシーの習熟度	Webアンケートシステム	学生	教職員に開示して今後の教育制度改善の参考とする。	総合IR室
4	修了時調査	2~3月	毎年	(修士)2年生 (博士)3年生	・カリキュラム, 研究指導の満足度等	質問紙	学生	専門科目のカリキュラム改善を行う。	農学院
5	企業等調査 (就職先調査)	1~3月	3年に1回	修了生の就職先	・修了生の評価, 求める能力等	質問紙	企業等の職員	評価に基づき、カリキュラム改善を検討する。	総合IR室
6	DPによるカリキュラム点検	随時	4年に1回	カリキュラム	・DPを実現できるカリキュラムになっているかの点検	ナンバリング, カリキュラムマップなどによるDPとカリキュラムの相互参照	コース選出の教務委員	DPとカリキュラムのバランスが悪い場合はいずれかを見直す。	農学院 農学専攻